

岡崎嘉平太記念館で開催されていた特別企画展

「岡崎嘉平太と日中友好に尽くした人々Ⅰ 内山完造と高碓達之介」

標記の企画展を見に、岡崎嘉平太記念館を、11月5日日曜日に訪問してきました。

岡山支部から3人(小川、吉岡、真田)が、午前中に太極拳教室をおえて、昼食をとった後、車で吉備中央町に向かいました。

記念館は、吉備中央町の中心にあるきびプラザにあります。1階の入り口に岡崎嘉平太の銅像が置いてあります。

私たちは、別の入り口から中の通路に入り、内山完造と高碓達之介の展示ブースに入りました。内山完造氏の展示では、ご夫妻の写真や書などが展示されていて、中に見たことのある額が展示されていました。(写真)これは私たち岡山支部が2022年1月に、井原市に寄贈した内山完造氏の書でした。こういう形で利用されているとは驚きでしたが、死蔵しては、日の目を見ることはなかったと思われるので、大変うれしく思いました。

高碓達之介氏の説明では、日中国交正常化への道筋をつけたとされる日中覚書貿易(LT貿易)の締結に岡崎嘉平太氏とともに尽力したと書いてありました。

その後、岡崎嘉平太氏の展示ブースに移動して、展示を見たのですが、全日空の第2代社長であったことは知りませんでした。日中国交正常化に尽力する中で、周恩来首相と親睦を深めたこと、展示室には周恩来

1012

2023/12/15



私たちも行ってきました 岡崎嘉平太と日中友好につくした人々 岡崎嘉平太記念館特別企画展

12月7日(木)、日中友好協会倉敷支部の秋の行事の一つとして、役員4人(大本芳子・片岡淑子・宇野忠義・犬飼繁)で吉備中央町に行きました。同展は、日中国交正常化に尽力した岡崎嘉平太氏と同じく、国交正常化及び日中友好に尽力した内山完造、高碓達之助氏を取り上げ両氏の生涯や功績を遺墨や写真等で紹介しています。

大本芳子

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouthao.iinaa.net>
 メールアドレス
rizhongyouthaoxiehuiokayama@yahoo.co.jp



12月2日（土）第14回中国百科検定

第14回中国百科検定

真田紀子

2023年12月2日に行われた標記の検定後、受験者で懇談会を持ちました。受験者の声です。

- 特級受験者です。満点を目指しているのですが、今の時点で3問間違えていることがわかり、ショックです。
- ここにいる皆さんで、来年7月に米子に受験に行きましょう。美味しい魚が食べられますよ。
- 疲れました。
- 胡錦濤の胡の字と、濤の字が難しい。
- 3級を受験したのですが、この年になると覚えることが大変です。うろ覚えだから、自信がない。スマホで過去問をやってみたりしています。ボケ防止には役立つと思います。
- 本当に問題集が役に立ちますね。問題集からたくさん問題が出ていますね。
- 過去問の答えを書きだして覚えました。
- 一応、過去問を5回分解きました。
- 私は過去問を2回通りだから28回やったことになるのかな。
- 重箱の隅をつつくような問題は出さないでほしい。
- 歴史が苦手です、高校で勉強してないから、しんどいです。
- 科挙が1905年までであったことが驚きです。
- 中国旅行の時、入管の係員がすごく不愛想だった。
- 「中国百科の」新しい教科書を買ったのだけど、中国の世界遺産の地図が2013年8月現在というのはおかしい。以前の教科書と同じなのはどうかと思う。新しい世界遺産も登録されているのに。
- ホームページにもその地図が掲載されている。更新してほしい。
- 世界遺産の地図の省の境界がわかりにくいので、工夫してほしい。
- 問題集をそろそろ更新してほしい。
- 1級の問題で、「中国が独自に開発し、GPSと同様に地球全体で利用可能で、中国国内インターネットの90%、世界の携帯電話の50%をカバーする衛星測位システムを何というか。」という問題で、「北斗」という答えを私は間違えて「天帝」としましたが、数人の方がご存じでした。日頃から中国に関するニュースに耳を傾けていないといけませんね。

中国残留2世の会全国連絡会結成を目指す会

小川涼子

11月26日(日)午後1時～4時にオンラインであった、中国残留2世の会全国連絡会結成を目指す会に参加した。参加したとはいえ、映像OFFにしていたから、実質視聴しただけだ。しかも、中国百科検定に近いから、完全に勉強しながらのながら視聴だ。

会議は想像通り小難しい話ばかりしていた。残留孤児のことをほとんど知らない私はおいてけぼりだ。同年代の職場同僚に比べれば、誰よりも詳しいはずなのだけど、さっぱりわからん。勉強のいいBGMだった。

まあそういった、昔っから帰国者問題に取り組んでる人からすれば勉強不足、世間一般の人からすれば「なんでそんなことまで知ってるの?!」と驚かれるほどの知識量、の私だからだと思う。会議の終盤で誰かが「2世のことはよく知られていない」と発言したのに対し、間髪入れずに「1世のこともよう知らんから」と突っ込みを入れた。

音声OFFにしている本当に良かった。

残留孤児問題については、生活に大きな不便がある世代がいなくなったら終わり、というのではなく、それを知らない世代にも伝えていくつもりであるのなら、まずは何があったか、という客観的な事実のみの歴史の流れを、日中友好協会の本部のHPなどで公開してほしいなあと思った。

あと、孤児なんか邦人なんか、帰国者か、2世か、そろそろ統一してほしいとも思う。



中国百科検定終了後の懇談会

今後の予定

12月12日(火)	日中友好協会新聞発送作業	10:30～12:00	民主会館
12月16日(土)	日中友好協会岡山県支部連合会総会	10:00～12:00	岡西公民館
12月17日(日)	日中友好協会岡山支部理事会	10:00～12:00	岡輝公民館
12月19日(火)	日中友好協会倉敷支部理事会	13:30～16:00	倉敷公民館
12月28日(木)	日中友好協会新聞発送作業	10:30～12:00	民主会館

次回の新聞発送作業は
12月28日(木)午前10時半
から民主会館で行います。
前回お手伝いくださった方
です。

青木裕
池田
犬飼
真田
竹内